

新病院のご案内

東京かつしか赤十字母子医療センター Japanese Red Cross Tokyo Katsushika Perinatal Center

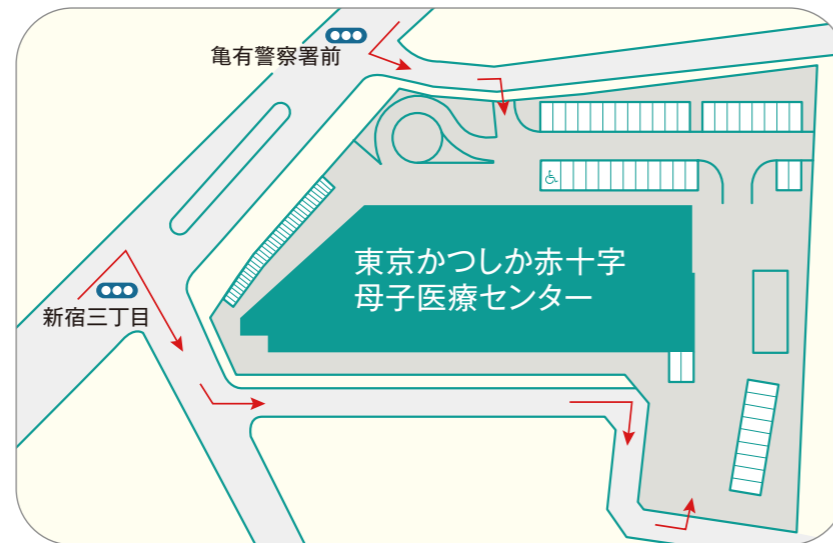


<アクセス>

- 鉄道 JR常磐線金町駅・京成金町駅下車徒歩15分
- 都営バス【草39】
JR常磐線金町駅南口2番乗り場から「浅草寿町行き」「上野松坂屋行き」にて亀有警察署前下車(徒歩1分)
- 京成タウンバス【小54】
・JR常磐線亀有駅南口3番乗り場から「京成小岩駅行き」にて亀有警察署前下車(徒歩1分)
・JR総武線小岩駅北側「小岩駅北口」停留所から、京成本線京成高砂駅南側「高砂駅」停留所から、京成本線京成小岩駅東側「京成小岩駅」停留所から「亀有駅行き」にて亀有警察署前下車(徒歩1分)

<お車でお越しの場合>

- 金町・松戸方面から
亀有警察署前交差点を左折
- 新宿(環七)方面から
新宿三丁目交差点を左折
亀有警察署前で
右折できません



<所在地> 〒125-0051 東京都葛飾区新宿 3-7-1 <休診日> 日曜・祝日 年未年始休業(12/29-1/3)



母子日赤

当院専用予約アプリが導入されました。

「母子日赤アプリ」は、当院受診時に必要なスマートフォン専用アプリです。事前にお手持ちのスマートフォンに専用アプリをダウンロードし利用登録を行うことで診察予約ができます。診察当日は画面に表示されるQRコードによる受付、診察のお呼び出しやご案内を専用アプリにて行います。



いのちのあいだで、つなぐ。

1953年の開設以来、周産期医療に特化した病院として

地域に根ざしてきた葛飾赤十字産院。

次の10年、20年、そしてその先を見据えて、

いま生まれ変わります。

時代が変わっても、ひとつひとつのいのちに

向き合うというわたしたちの原点が

揺らぐことはありません。

わたしたちは、家族と地域とともに、
いのちに寄りそうひとつのチームへ

2021年6月1日新病院開院

葛飾赤十字産院は「東京かつしか赤十字母子医療センター」に
名称も新たに大きな未来に向かいます。

新病院では、周産期医療の診療機能をより充実させるとともに、
地域の医療と連携することで、皆様に信頼される病院を目指します。

理 念

赤十字精神に基づき、女性と子どもと
そしてその周囲の人と環境にやさしい病院

基本方針

1. 質の高い医療の実践	周産期を中心とした質の高い温かな医療を提供します。
2. 地域社会への貢献	医療・保健・福祉において地域住民と医療機関との関りを深め地域社会に貢献します。
3. 教育の推進	内外の医療人の教育と人材育成に努めます。
4. 健全な経営と働きやすい職場環境	健全な経営を維持し全職員のワークライフバランスを尊重した職場環境を確保します。
5. 災害救護活動への貢献	災害救護や国際救援へ積極的に貢献します。

地域周産期医療の中核として



日本赤十字社 社長
大塚 義治

当院は、昭和28年に葛飾赤十字産院として開設され、現在は日本赤十字社唯一の周産期に特化した医療施設として、地域の皆様に厚い信頼をいただいております。このたび、名称も東京かつしか赤十字母子医療センターに改まり、葛飾区新宿に移転新築された新病院は、地域の周産期医療の中核となるとともに、赤十字の使命でもある災害から人の命を守るための施設となりました。地域の皆様には、東京かつしか赤十字母子医療センターに対し、また、赤十字事業全般にわたり、今後ともなお一層のお力添えを賜りますよう心からお願いいたします。

母子を中心にした全人的なケアの一翼を



院 長
三石 知左子

当院の基本理念は「赤十字精神の基づき、女性と子どもとそしてその周囲の人と環境にやさしい病院」です。このたび葛飾区のご支援を頂き葛飾区新宿でこの基本理念をさらに進めるべく新病院を開院することになりました。新病院では母子が気兼ねなく入院生活を過ごせる全室個室の療養環境、質の高い母子医療を保ち続けるスタッフへの明るい職場環境、災害時にも診療継続できる周産期医療設備を用意しました。また1階には葛飾区立にいじゅく図書センターが入り、母子のための図書を充実していただき、医療施設に未来ある子どもたちの知的好奇心を育む環境が用意されました。今後、周産期医療の提供のみならず母子を中心にした全人的なケアの一翼を担うべく努力して参ります。みなさまのご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

分娩から出産、新生児管理の
ワンフロア化による機能連携強化



NICU・GCU

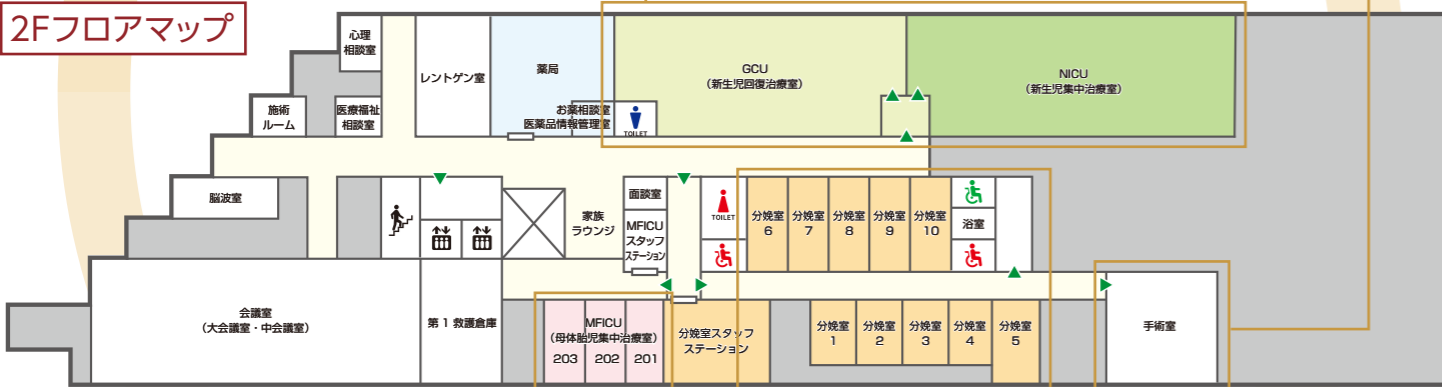
NICU(新生児集中治療室)は12床、GCU(新生児回復室)は6床増床し、24床整備しました。地域の新生児医療に貢献いたします。



手術室

分娩室・NICU・GCUと隣接していることから急変時の対応もスムーズです。また、他の医療施設等からの母体搬送も専用エレベーターなどにより短い導線で受け入れすることができます。

2Fフロアマップ



MFICU

ハイリスクの妊婦対応のために、分娩室エリアに隣接したMFICU(母体胎児集中治療室)を3床新設しました。



分娩室

妊婦の主体性を尊重したお産ができるよう設備を整えました。また、急変時の手術室との導線、NICU・GCUとの導線もワンフロアであることからスムーズな対応ができます。

プライバシー確保と感染管理が
配慮された環境を提供します。



特別個室



個室A



サロン



個室B



個室C



ラウンジ

建物デザインとコンセプト

土地の特徴柄、どこか懐かしい、ふるさとを思い出す、幼少期を思い出す、をキーワードに下町らしい親しみのあるデザイン『和レトロ』としました。



1F 格子のデザインで和レトロを表現しました。



1F アートが施された小児科外来



2F 畳の分娩室



1F 癒される外来



2F 元気になれるご家族待合



3F 赤十字精神に基づき見守れる病棟



コンセプトカラー



4F 信頼できる医療スタッフが休めるスタッフ専用エリア

母子のための書籍が充実した図書館を併設

葛飾区立にいじゅく地区図書館

院内に区立図書館という全国的にもめずらしい特性を踏まえ、入り口付近に児童コーナーが設置されるほか、子育て関連や乳幼児向け絵本のおすすめ本コーナーが常設されるなど、子どもを迎える、子どもを育てる家族にとって知りたい情報のある図書館が併設されます。



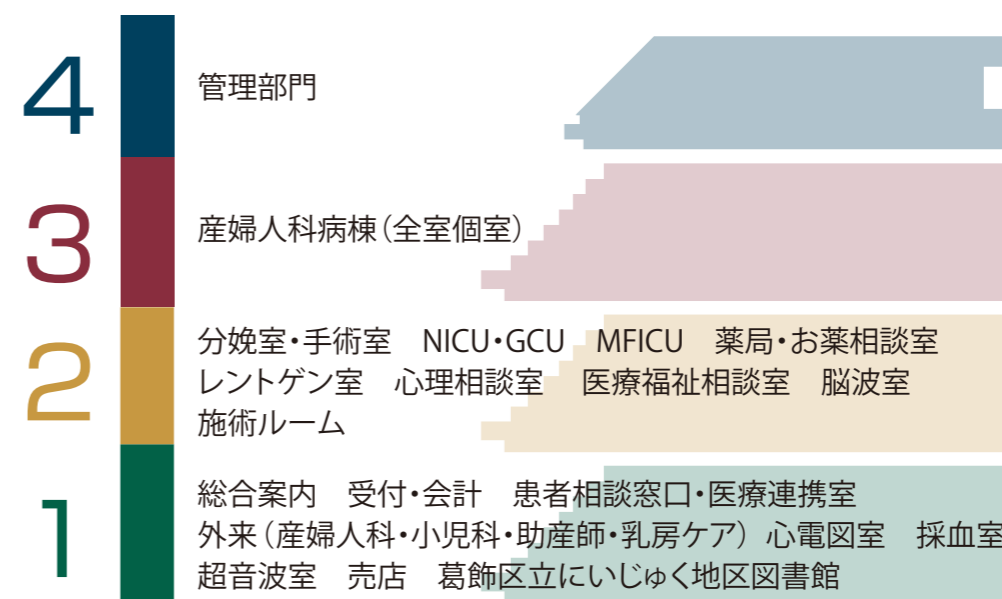
当院案内

当院概要

- 【所在地】東京都葛飾区新宿 3-7-1
- 【面積】(敷地)7,040㎡ (建築)3,230㎡ (延床)10,324㎡
- 【構造】地上5階 耐震構造 S造+SRC造
- 【病床数】104床(産婦人科一般65、NICU12、GCU24、MFICU3)
- 【診療科】産婦人科・小児科【指定・機能】地域周産期母子医療センター
- 【駐車場】約53台 【駐輪場】約57台



フロア案内図



癒しのホスピタルアート

ホスピタルアートを散りばめて、癒しの環境づくりをしています。

